

4教科で考えよう 米づくり ①

小5～小6／理科・社会・算数・国語を、1問ずつ使い分ける(5問)

なまえ _____

ひづけ _____

ゆうたさんの家は、えちご平野で米をつくっています。

【1】～【5】を、ラベルの教科の考え方で答えよう。

えらぶ問題は、記号を□に書こう。

式や考えは、計算メモやわけのところに書こう。

【1】

春、種もみを塩水に入れると、しずむ種とうく種に分かれました。

理科

なえを育てるためにまくのは、どちらの種ですか。そのわけも書きましょう。

まくのは の種

わけ

【2】

えちご平野は、どの県にありますか。記号を書きましょう。

社会

ア 長野県 イ 新潟県 ウ 富山県

こたえ

【3】

ゆうたさんの田んぼは、たて100m・よこ60mの長方形です。

算数

10アール(1000㎡)あたり500kgの米がとれるとすると、
この田んぼ全体では、米は何kgとれますか。

計算メモ

答え

kg

【4】

昔、米は「俵」という入れものに入れて数えました。1俵は60kgです。

算数×社会

【3】でもとめた米は、何俵になりますか。

計算メモ

答え

俵

【5】

国語

ことわざ「実るほど 頭を垂れる いなほかな」の意味として、
いちばん合うものを選び、記号を書きましょう。

ア しっかり学んだ人ほど、いばらずひかえめになる

イ 実がなるまでには、長い時間がかかる

ウ いねは水をたくさん吸うほど、大きく育つ

こたえ



4教科で考えよう 米づくり ①【こたえ】

小5～小6／理科・社会・算数・国語を、1問ずつ使い分ける(5問)

なまえ _____

ひづけ _____

【1】

理科

まくのは **しずむ** の種

わけ **中身がつまっていて重いから。**

塩水は、ふつうの水より重い。同じ大きさでくらべて、塩水より重い種はしずみ、軽い種はうく。
しずむ種は、中身(養分)がつまっていて重い。うく種は、実が入っていないで軽い。
中身がつまった種のほうが、じょうぶななえに育つので、まくのはしずむ種。

【2】

社会

こたえ **イ** **新潟県**

えちご平野は、新潟県にある広い平野で、米づくりがさかん。
長野県・富山県は、えちご平野のある県ではない。

【3】

算数

答え **3000** kg

田んぼの面積は、 $100 \times 60 = 6000$ (㎡)。
10アール=1000㎡だから、 $6000 \div 1000 = 6$ で、10アールが6つ分。
米の重さは、 $6 \times 500 = 3000$ (kg)。

【4】

算数×社会

答え **50** 俵

1俵は60kgだから、 $3000 \div 60 = 50$ (俵)。
【3】の答えを使うので、【3】がちがうと【4】もずれる。

【5】

国語

こたえ **ア** **しっかり学んだ人ほど、いばらずひかえめになる**

いねは、実がたくさん入って重くなるほど、いなほが下を向く。
このようすを、学んだ人ほどいばらず、ひかえめになることにたとえている。

採点の目安 (おうちの方へ)

- 【1】まくのは「しずむ種」。わけは「中身がつまっている」「重い」などの意味が入っていれば○ (言い方は自由)。
- 【2】 【5】は記号で答える。ことばで書いてあっても、選んだ内容が合っていれば○。
- 【3】式が書いていなくても、答えが3000kgなら○。
- 【4】 【3】の答えをまちがえたときは、その答えを60でわる式になっていれば考え方は○。

このプリントのねらい (おうちの方へ)

米づくりという1つの題材のなかで、理科(種の選び方)・社会(産地)・算数(面積と重さの計算)・国語(ことわざ)の知識を、問いごとに使い分ける1枚です。算数の【3】 【4】は、10アール=1000㎡と1俵=60kgという単位の関係でつまずきやすい問題です。解けないときは「この問いは、何の教科で習ったことを使うかな?」とラベルを指さして聞いてあげてください。